

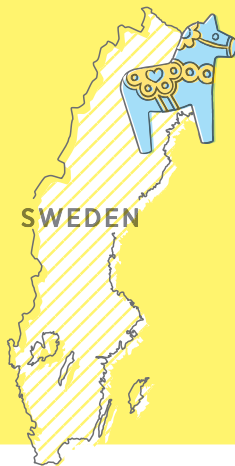
／ UECではじめよう！ ／

留学・国際交流

Guidebook



外国語が苦手でも、
海外に行ったことが
なくても大丈夫。



電気通信大学 留学・国際教育フローチャート

はい!

- ✓ 海外で何をしたい?
- ✓ どこに行きたい?
- ✓ どんなことを学びたい?
- ✓ 費用はどのくらいかかる?

留学・国際教育に興味ある?



いいえ

(よくわからない)

- ✓ まずは日本で何かしたい
- ✓ 語学力をつけたい
- ✓ 留学生と友達になりたい
- ✓ 自信をつけたい

留学・国際教育の概要

詳しくは留学・国際教育ポータルサイトを参照しましょう。

- 1 体験談 P.5 - P.11
- 2 キャンパス内の国際環境 ①②③④⑤ P.12 - P.14
- 3 学域生・大学院生用プログラムや留学制度 ⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ P.14 - 裏表紙 Q&A
- 4 奨学金・渡航助成 ⑫ P.18 - P.19



電気通信大学で...

- ▶ 語学力をあげたい
外国語で受講できる授業 ①②③
UECSAP ④ P.12 - P.14
- ▶ 英語で授業を受けたい
英語演習、上級科目 ①
国際科目 ③ P.12 - P.13
- ▶ ランゲージパートナー制度に参加したい P.19
- ▶ 留学生の生活をサポートしたい!
チューター制度 P.19
- ▶ 留学生をサポートしながら
国際学生宿舎で生活したい! P.19
- ▶ 国際交流サークル ICES P.19

留学したくなった! 自信がたった!

授業とサポートで不安も解消!

目的が決まった!

短期留学

春・夏休みを利用して留学

- ◆ 語学留学 ⑧ P.16
・英語 ・中国語
- ◆ 研究室交流 ⑩ P.17
※長期の場合は要相談
- ◆ 大学院国際プロジェクトPBL ⑪ P.18
- ◆ 国際インターンシップ ⑨ P.17
※長期の場合は要相談

長期留学

1年又は1学期間の留学

- ◆ 交換留学 ⑦ P.16
- ◆ GLTP
UECグローバルリーダー育成プログラム ⑤ P.14
- ◆ Joint Program
大学院レベルの協働研究指導を実施するプログラム P.19
- ◆ Double Degree
本学と海外の大学で2つの学位を取得できる留学プログラム P.19

よし! 行こう!

留学・国際教育についての問い合わせは気軽にご連絡ください

お問い合わせ先 留学・国際WG
global_edu@uec.ac.jp

もっと知りたい方は裏表紙のQ&Aも見てね。

留学金と渡航支援も充実しています ⑫

P.18 | P.19

私にぴったりのプランが見つかる!

TOP MESSAGE

田野俊一
学長



“大事なものは伝えたい気持ちをもつこと、場を作ること”

日常的に国外の人とふれあいの機会がある。外国人の友人がいる。それが、電通大が目指す「普段着の国際化」です。そのために大事なものは、「伝えたい気持ち」をもつこと。カタコトでもいいのです。伝えたいことを話す「場」をたくさん経験すると、外国語はすぐにうまくなります。

電通大では多くの外国人留学生が学んでいます。ランゲージパートナー制度なども利用しながら、ぜひ学内で仲間を作ってください。伝えたいことを話す「究極の場」は、外国に身を置くこと、つまり留学することです。そ

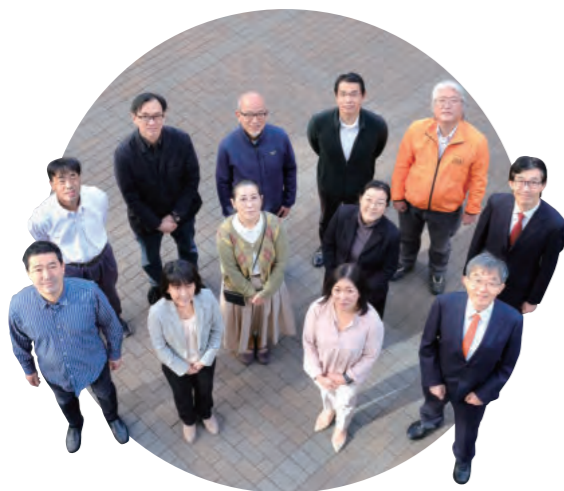
の結果、一生の友人を得ることができ、自分自身の人生と未来が大きく変わります。その例が私です。企業の研究者だった私が社会人時代に留学を経験しなかったら、今ここにいることもなかったのです。

留学を志す人はアグレッシブなタイプが多く、留学仲間とは帰国後もさまざまな刺激を与え合えるでしょう。私は30歳のとき、留学許可を得られる最後のチャンスの試験にギリギリで合格しました。英語は二の次とはいえ、若いうちに勉強しないとチャンスを失うのも事実。エネルギーを費やせるのは今です。

国際教育ワーキンググループからのメッセージ

このガイドブックを手にとった方の中には、留学ってなんとなくお金がかかりそうだとか、時間がかかりそうだとか、面倒くさそうだと思っている人がいるかもしれません。実はその通りです。お金も全くかからないわけではないし、時間もかかりますし、手続きなども結構あります。それでも毎年、多くの学生が留学に行きます。なぜでしょうか？それは留学にそれだけの魅力があるからです。

このガイドブックには、皆さんの先輩が書いた体験談が多数掲載されています。留学の魅力がピンピン伝わってくるはずです。また、電通大の多くの組織・プログラム担当がそれらに関するサポートをしており、その情報がこのガイドブックに掲載されています。このガイドブックが皆さんの留学の後押しとなり、自分の形にあった普段着の国際化に繋がりますように！



語学留学

Language Study Abroad Program

留学先 クイーンズランド大学 [オーストラリア]

渡航時期 学部1年 期間 8月中旬～9月中旬

ここに注目!

多くのプログラムは
語学力基準なし。
気軽に留学できます!

念願のコアラの抱っこ。
とにかくおとなしくて
かわかった!



グレートバリアリーフのシュノーケリングツアーに参加。透明度抜群!

I have
really enjoyed
my study abroad
experience so
you should try
and please make
a good memory.
Let's try!



貴重な体験と楽しいことがいっぱい

旅行感覚で旅立つのもOK 特別な準備をせず、出発

海外もののテレビやドラマが好きで、中学生くらいの時から、大学生になったら留学期間を体験してみたいと思っていました。オーストラリアを選んだのは、候補国のなかで留学期間が一番長かったことと、比較的治安がよかったため。とりあえず行ってみよ～！みたいな気楽なノリで応募したので、留学に備えて英語を勉強したり、バイトをしてお金を貯めるなどは一切ナシ(笑)。大学の勉強に必死で、そこまで手が回らないうち、あっという間に出発の日を迎えた感じでした。

勉強と遊びのメリハリがあり、 思い出に残ることがたくさん!

現地での授業は8時15分～12時45分くらいまでの1日4時間。午後はフリーです。私は運動が好きなので、大学のダンスサークルや留学生向けのスポーツアクティビティなどに参加。土・日は大学のあるブリスベンからゴールドコース

トへ出かけたり、ケアンズではスキューバダイビングに挑戦しました。留学仲間からも多くの刺激を受け、海外生活は想像以上の楽しさ！ホームステイ先のファミリーとは今でもSNSを通じて、やりとりをしています。

自分にとってプラスの変化が! 英語の好き嫌いは関係なし

留学中の生活費を奨学金でまかなえたのは、とても助かりました。家族と離れ、知らない人ばかりの環境に身を置くのは初めての経験でしたが、語学留学を経て、自信が付き、チャレンジ精神が身についたように思います。外国の人とコミュニケーションをとろうというときに、ためらいがなくなったのも、今回の語学留学で得たことです。自分で5週間の海外生活の機会を作るのは大変ですが、留学を活かせば実現は難しくありません。英語は何とかできるので大丈夫！国内では得られない貴重な体験がたくさんあるので、大学時代にぜひ挑戦してください。

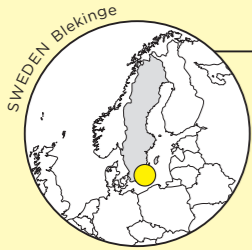


南雲 莉花さん

Ⅲ類(理工系) 化学生命工学プログラム(平野研究室) 4年

インタビュー動画はこちら ↓





交換留学

Exchange Study Program

留学先 プレーキング工科大学 [スウェーデン]

渡航時期 学部3年 期間 10カ月 (うちオンライン授業3カ月)

ここに注目!

まずは協定校の語学力基準を満たせるように頑張ろう!



大学近くの海洋博物館では潜水艦も見られます。

It is natural for a student to go abroad. Why don't you try an exchange program or a short-term study abroad program? Even a short one is fine. I recommend you go and live abroad.



大学時代に英語を習得するのが目的

スウェーデンにある理工系の単科大学へ留学

外国で起業し、事業を軌道にのせた父の姿を見て、大学に入学する以前から、英語を使って仕事をするのは社会人として必須のスキルなのだろうと思っていました。

高校まで英語は得意なほうではなかったので、最初のステップとして学部1年の夏休みに語学留学のためカナダへ。英語で仕事をするスキルを身につける次のステップとして、3年次に交換留学を体験しました。理工系の授業を英語で受けたいという思いがあったので、「授業の選択肢が広がるよ」とアドバイスされた理工系の単科大学を選択しています。

英語が伝わらなかったら数字を使う手段がある!

現地での授業はわりと自由にとれます。僕は電通大で自分が専攻している機械工学コースの授業をとったのですが、理工系の授業は数字が自分の

英語を手助けしてくれることに気づきました。友だちとわからないことを教え合うときも、お互いに母国語で書かれたノートから数式だけを追い掛けていけばOK。相手が何を質問しているかを推測でき、「ここで間違ってるよ」ということも言えます。英語が伝わらなかったら、数字を使う。これができるのは電通生の強みです(笑)。

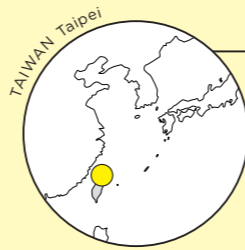
相手の文化や価値観に目を向けて欲しい

現地ではひとり暮らしをしました。大学のパソコンルームに行けば、必ず友だちがいるので、休みの日も一緒にプログラムを作ったり、レポートを書いたり。旅行も数回行きましたが、ほぼ毎日勉強はしています。留学で大事なのは、完璧な英語ではなく、相手に伝えたい意思があるかどうか。留学を尻込みしている理由が英語にあるなら、交換留学のテストスコアを満たす勉強をすれば十分。それをクリアしたら、異国の文化や価値観を理解することに目を向けてください。留学のハードルは意外と高くはないはずですよ。

インタビュー動画はこちら ↓

原木 響也さん

機会知能システム学専攻機械システム (遊佐研究室) 修士1年



国際インターンシップ

International Internship

留学先 ITRI (Industrial Technology Research Institute) [台湾]

渡航時期 修士1年 期間 8月中旬~9月末 (オンライン)

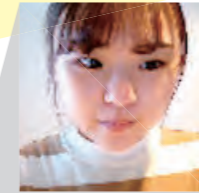
ここに注目!

日本にいながらでも国際経験を得られる!

Zoomで留学体験!



オンラインでの会話は対面よりも大変でしたが、頑張って聞き取りました!



Try it!



自分を変えたい人もぜひ挑戦して!

研究にも還元できることが研修先選びのテーマ

自分自身の視野を広げ、研究にも還元できることをテーマに、台湾の国立研究機関でオンラインによる国際インターンシップを経験しました。

参加したのはITRIでの研修で、週に1回1時間ほど、指導者の李先生と1対1でのオンラインミーティングを行います。大学院での私の研究は、主に医療分野に応用される、超音波を用いたイメージング技術です。国際インターンシップでは、研究にも関連する超音波診断装置のトレンドの分析や産業分析などを行いました。

情報収集のノウハウが身につく就活にも活かしました

産業分析では、技術的なことはもちろん、ビジネス面での事業戦略やベンチャー企業の創立の過程についての分析、調査なども行いました。ビジネスや投資の知識に乏しかったので、英語で理解するのは大変! 日本語で前提知識を勉強するようなこともしましたが、

トレンドを分析するにはどう手順でどのような資料を見るといいのか、情報収集のコツを手に入れたのは大きな収穫でした。就職活動にもそれが活きて、企業の情報の取り方の幅が広がったように思います。

失うものはゼロ。得るものしかありません!

少し前の私なら、英語の面接がある外資系の企業は選択肢からはずれていたと思います。でも、今は違います。国際インターンシップを経験したこと、まず自分に自信を持てるようになりました。新しいことに踏み出すときのハードルも下がったように思います。物怖じしてしまう私が、面接でも自然体で話せるようになり、人間的な成長にもつながったかなと思います。

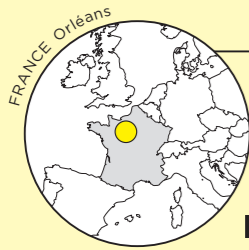
英語のスキルも上がり、終えてみたら得るものしかない! 少しでも興味があったり、自分を変えたいと思う人にもぜひ挑戦して欲しいと思います。

インタビュー動画はこちら ↓

北村 香子さん

情報・ネットワーク工学専攻電子情報学 (野村研究室) 修士2年





海外インターラボ

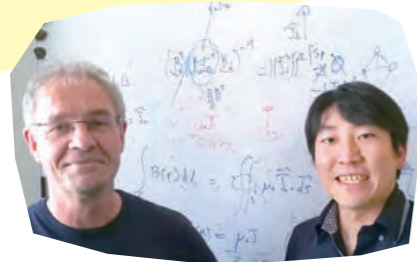
Interlaboratory Program

留学先 フランス国立科学研究センター・環境物理化学宇宙研究所/オルレアン大学 [フランス]

渡航時期 修士1年 期間 9月～10月

ここに注目!

研究室の先生が推薦があれば研究留学できます!



研究所内にて、議論後に教授とバシャリ。

Go for it!



失敗をおそれずに手をあげてみよう!

英語力より不安だったのは研究における自分のスキル

自分とは違う価値観や知らない世界に触れるのが好きで、大学時代はバイトをしては長期休暇のたび、アジアやヨーロッパへ。研究室は海外交流が盛んなところを選択し、学部4年から芳原研究室で宇宙や大気現象について研究していました。

インターラボにフランス国立科学研究センター・環境物理化学宇宙研究所を選んだのは、関連している研究をしていたことで、機会をいただけただけ。ラボは日本のJAXAのようなところで大学生も院生もいません。こいつ何も知らねえなと思われないかが一番の不安でした。

家にいるのがもったいなくて週末や休日は一人旅を満喫

研究所内の公用語は英語でした。研究で使うワードは各国共通のものが多かったため、それをヒントに会話の内容を推測(笑)。平日は朝9時から

17、18時頃まで研究所で過ごし、週末はフランス国内や近隣の国に一人旅へ。ホストファミリーのフランス人一家とは、お互いにカタコトの英語で会話しました。研究終わりの毎週水曜にはサルサダンスに連れ出され、なぜか発表会に出場したのも、今となっては貴重な経験だったと思います(笑)。

日本ではなかなか得られない刺激と発見が自分の糧に

刺激を受けたのは、自分とそう年齢変わらない人たちが、楽しそうに研究に打ち込んでいたこと。

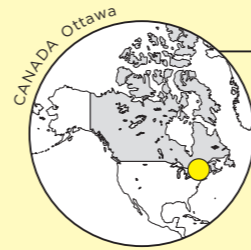
純粋にすてきななと思いました。ラボではトラブルが出て当たり前というテンションで研究をしていて、たまったら解消していこうかというような進め方をしていたのも発見でした。いいものが出るスピードはそのほうが速い。それは物事を広く、俯瞰的に見ているため、研究留学を機にそのスキルが身につきました。

失敗を恐れず、挑戦してみる。それは研究留学でも同じです。なので、Go for it!

インタビュー動画はこちら

平井 周さん

情報・ネットワーク工学専攻 電子情報学(芳原研究室)卒業 現在:株式会社野村総合研究所



GLTP(UECグローバルリーダー育成プログラム)

Global Leader Training Program

留学先 オタワ大学 [カナダ] 渡航時期 学部4年 期間 9月～3月

ここに注目!

GLTPの学生は学部4年の後学期に長期留学できます



カナダの紅葉は世界一!秋のカナダは街が紅葉に染まります。

Anything is possible!



トロントまで1人旅!人生初のMLB観戦をしました。

留学を迷っているなら経験するべき!

午前中は語学学校へ、午後は大学で研究

学部4年の夏までに卒論を終らせ、後学期をインターンシップなどにあてられるGLTPの学生専用プログラムを利用し、カナダで半年間の研究留学をしてきました。僕の専門は人の動作分析を工学的に行うバイオメカニクスという分野で、現地のオタワ大学でも同じ分野の勉強をしてきた形です。

英語ははっきり言ってめちゃくちゃ苦手です(笑)。研究室には客員研究員のような立場で配属されたため、午前中は語学学校へ通い、終わるとその足で大学へ。午後はずっと研究に打ち込むという毎日を送りました。

一番衝撃を受けたのは学びに対する姿勢の違いだった

自分は学部3年のとき、タイで5週間の交換留学を経験しています。そのときに強く感じたのは、勉強に対する姿勢の違いでした。タイの学生たちには、俺たちが国をかえてやる!くらいの熱量があり、勉

強に向かう姿は真剣そのもの。その姿勢に衝撃を受けました。一方、カナダの学生は一人ひとりが自主性をもち、学びへの目的意識がはっきりしています。その分、授業も研究に対しても前向きで、みんな楽しそうに学んでいます。同じ学生としてはこれもまた衝撃的でした。

自分が変わったことを実感。多様な価値観を獲得

留学を経て得たものは多く、自分は何のために勉強をしているのか、あらためて見つめ直す機会にもなりました。ゼミが大変だ、研究がきついという感覚より、ポジティブな気持ちで勉強に取り組むようになったのもそのひとつ。価値観も広がり、自分を支えてくれる家族に対して、素直に感謝できる自分がいます。留年や休学をせずに、4年後期の半年間を自分のために使えるのは、貴重な機会です。忙しくてもそこは踏ん張り、両親を説得してでも留学するべき! その価値はあります。

インタビュー動画はこちら

大西 陽一さん

機械知能システム学専攻 計測制御システム(岡田研究室)卒業 現在:株式会社TBSテレビ



現地の生の情報を聞いてみよう!



ホストマザーの彼氏宅にてツリーの飾り付け



ドイツ語も習得
Tschüss!

青柳 理紗子さん

Ⅱ類(融合系) 電子情報学プログラム(芳原研究室)卒業
現在:三菱電機株式会社

交換留学

想像以上に素敵な街、素敵な人たち。
ブレーメンで過ごした一年は宝もの

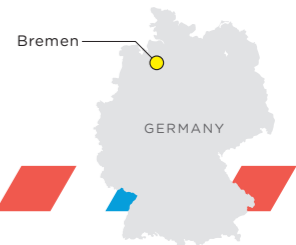
ドイツのブレーメン大学に留学したのは、2018年3月から一年間でした。大学があるブレーメン市は宇宙や科学の研究が盛んで、関連企業に税制優遇を行うなど、宇宙産業の活性化にとっても積極的です。ブレーメン大学に留学を決めたのは、私自身が宇宙に興味があったため。授業は英語で行われ、私はスペースエンジニアリングなどを学びました。

ホームステイ先は、市民に人気のサッカーチーム、ヴェルダー・ブレーメンの本拠地に近く、試合がある日は街じゅうが大賑わいになります。試合に勝つものなら、ひと晩中お祭り騒ぎで大変!私もホストマザーの勝利の美酒に朝までおつきあいました(笑)。中世の街並みのようなブレーメンは、どこを切り取っても絵はがきになりそうな素敵な街です。市民はのんびりした方が多く、治安も問題なし。街に着いたらまず訪れて欲しいのは、世界

文化遺産に登録されているマルクト広場の市庁舎とローラント像です。ブレーメン大学にはZARMというヨーロッパ最大の無重力実験落下塔があるので、こちらも必見!一般公開日には内部も見学できるよう。休日は友人と川沿いでピクニックを楽しみました。ノルウェーなどへは片道10ユーロで行けるので、10カ国以上、旅行しています。ブレーメンで過ごした一年は私の宝もの。多様性への理解も深まり、留学時代の友人は今も私の大切な存在です。



城塞都市ローテンブルクの城壁にて。9世紀の香りがありましたよ。



触ると願いが叶うと言われて
いるブレーメンの音楽隊像

インバウンド短期留学

言いたいことは伝わる!
自分から積極的に話しかけよう

2020年10月末から約10カ月間、電通大に留学し、広田研究室でVRに関するプロジェクトを行いました。母校でもグラフィックスやVR、ゲームを中心に学んでいます。電通大で思い出深いのは「Exercises in Advance Computation」で音声制御チェス盤を作ったこと。念願が叶い、技術を学ぶよい機会になりました。

ブレーメン大学に留学する電通生には、学食のメニューをチェックできるアプリMensaplanの入手をおすすめします。メッセージングアプリならWhatsAppやTelegramが便利です。大学があるブレーメンは小さな街ですが、素敵な場所がたくさんあります。バスや路面電車など公共の交通機関が整備されているので、どんな場所へもアクセス抜群。休みの日は中世から続く最古の通り「シュノール」を訪れるのもよし。夏にはヴェルダー湖のビー

チへ。春と秋にはお祭りがあり、冬になると街はクリスマスマーケットで賑わいます。ブレーメンではドイツ人から話しかけられることもあると思いますが、英語の通用度が高いので、ぜひ自分から話しかけてください。学生が集まる市内のDas Lui pub and barに行き、会話を楽しむのもおすすめ。キャンパス内には複数の寮があり、1カ月200~400ユーロくらい。家賃は寮より高いですが、アパートを借りるのも簡単です。日本と比較すると、断然広いよ!



ご当地ビールの
BECK'Sを楽しんで!

Fabian Schneeklothさん

ブレーメン大学【ドイツ】
修士課程コンピュータサイエンス専攻
短期交換留学プログラムにて本学に留学(広田研究室)



大きな通りでは
ライトも魅力的



九份はアニメさながらの
ノスタルジックな町並みが魅力



休日はほかの街にも
出かけてみて

Kai-Yi Wongさん

淡江大学【台湾】卒業
短期交換留学プログラムにて本学に留学
博士後期課程に進学(田中研究室)卒業
現在:中原大学【台湾】電気工学部 助教

インバウンド短期留学

グルメもアクティビティも
たくさん揃っています!

台北にある淡江大学のM1のとき、電通大に1年間留学しました。田中一男先生にすすめられたことから、留学後は博士課程へ進学。電通大での最後の年はコロナ禍に見舞われ、大半を一人で過ごしましたが、お寺や公園を歩いていると花の美しさや季節の移ろいを感じることができ、コロナは私に今までと違う日本を見せてくれました。

現在は台湾で大学教員として働いています。台湾は無料の公共Wi-Fiが整備されているので、留学の際、通信会社と契約する必要はほぼありません。淡江大学にも学食があり、安いのですが、台北の中心地に立地しているため、周囲には安くおいしいグルメどころがいっぱい!休日はほかの街にでかけてみるのもおすすめ。たとえば、歴史ある街・台南は、美食の街としても有名。台湾にはきれいな山々も多く、さまざまなアクティビティを体験できます。

公共の交通機関や街中でレンタルサイクルを利用するときは、日本のSuicaにあたるEasy Cardが便利です。通学時に川沿いの景色を楽しめるので、半年以上滞在するならば、自転車一台購入してもいいくらい。大学周辺にはたくさんの賃貸物件があり、家賃は月1万2000円程度です。物件によっては家具や冷蔵庫も含まれます。台湾の人は他国の人と交流するのが大好き。英語が苦手でも心配はいりません。大学にはサークルの種類も多いので、ぜひ参加してくださいね。

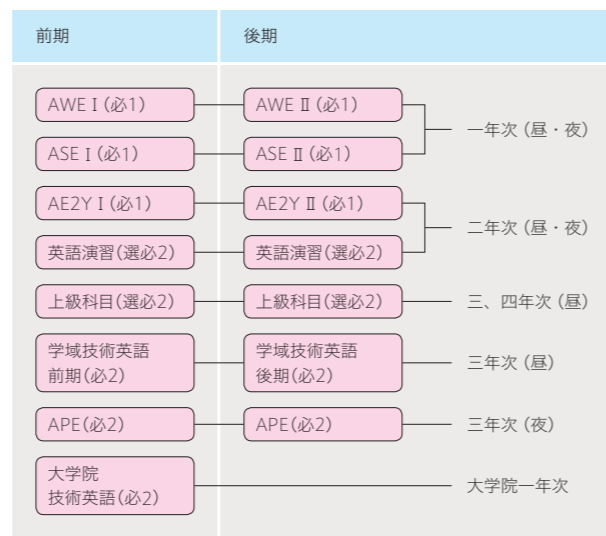


台北101と美しい夜景

1 英語教育

本学における英語教育の目標は、国際社会で活動する技術者や科学者、研究者等が必要とする総合的なコミュニケーション能力の養成です。本学は英語教育を非常に重視しており、学域から大学院まで英語の必修科目が設けられています。

学域1年次と2年次の「言語文化基礎科目Ⅰ・応用科目Ⅰ(英語)」では、1年次必修科目の「Academic Spoken English (Ⅰ/Ⅱ)」、(前期・後期)、「Academic Written English (Ⅰ/Ⅱ)」、(前期・後期)及び2年次必修科目の「Academic English for Second Year (Ⅰ/Ⅱ)」、(前期・後期)を開講。必修科目以外にも、2年次には様々なテーマに沿った「英語演習」を、3、4年次には「上級科目」を開講。学域3年次の「技術英語科目」では、必修科目の「Technical English-Basic English for Science」(前期)及び「Technical English-Intermediate English for Science」(後期)を開講しています。夜間主3年次の必修科目は、前期にAcademic Presentation in English (APE)、後期にAcademic Writing in English (AWE)を開講。博士前期課程1年次の前学期には「大学院技術英語」(Graduate School Technical English) (GTE)の必修科目を開講しています。



必：必修 選必：選択必修 昼：昼間コース 夜：夜間主コース
1：1単位 2：2単位 上級科目(隔年開講)：年4科目、8科目/2年



学会発表におけるポスター発表の様子

▶ Academic Written English I & II (AWE I & II)

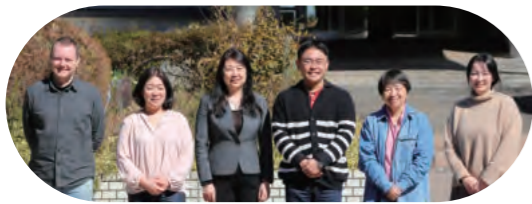
学術的な文章(要約文、一方向の議論文、双方向の議論文)の書き方と読み方の原理を理解し、これらのスキルを身につけます。学術ライティングの基礎的なライティングスキルを習得します。

▶ Academic Spoken English I & II (ASE I & II)

学術的なプレゼンテーションとディスカッションの種類(一方向の議論、双方向の議論)及び原理を理解し、学術プレゼンテーション、ディスカッション、リスニングのスキルを身につけます。

▶ Academic English for the Second Year I & II (AE2Y I & II)

理工系学術英語の書き方、読み方、プレゼンテーションの基礎原理の学習及び、IMRD形式(論文の概要(Abstract)、序論(Introduction)、方法(Method)、結果(Results)、結論(Discussion)の論文や研究発表口頭発表やポスター発表)への応用をおこないます。



▶ 上級科目 (Advanced Subjects)

- Reading Scientific Research
- Research Presentation
- Preparation for Graduate School
- English for Interpersonal Communication
- Research Writing
- Preparation for Overseas Study
- Advanced Reading in Academic English
- English for Intercultural Communication

▶ 学域技術英語 (Undergraduate Technical English)

学域技術英語は、理工系学生の英語の基礎能力を向上させ、学生の専攻に関する知識と能力および理工系分野の研究におけるディスカッション、プレゼンテーション、リーディング、ライティングのニーズ・ジャンルに応じて作られた3年次の実践教育プログラムです。本プログラムは、学生主体の講義を行い、本学の類・専攻に係る理工系英語のアカデミックスキルを向上させることを目的とします。学域技術英語の最終的な目標は、学生を研究者やエンジニアとして様々な場面で積極的に英語を用いたタスクを行えるようにすることです。すべての授業は英語で行われます。

▶ 大学院技術英語 (Graduate School Technical English)

大学院技術英語は、大学院の研究に要求される科学技術の研究分野の英語での読み・書き・プレゼンテーション能力を育てることが目的です。研究者に必要な総合的な能力を踏まえて、専攻・専門分野のニーズに答えるカリキュラムという特徴を持っています。本科目は、専攻の教員と英語の教員のコラボレーションによって、グローバル舞台上で実践できるリアルライフ研究英語のスキルとノウハウを育成します。

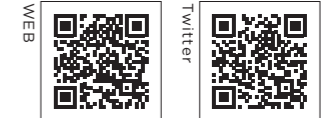
2 第二外国語教育

本学では第二外国語として、独語・仏語・露語・中国語・韓国朝鮮語のいずれかを学びます。学習課程は左のようになっています(独語の場合)。

1年次	独語第一・独語第二	必修
1年次	選択独語第一・選択独語第二	選択
2年次	独語演習・独語運用演習	選択
3年次	外国語とその運用A【独語】・外国語とその運用B【独語】	選択
4年次	自主ゼミ	※

※希望者のみ。1年次から参加する学生もいます

世界には、高校生のときには知らなかったことがたくさんあります。せつかくの人生、いろいろ体験してみませんか。例年5月に開催される「卒業生による異文化理解講演」での先輩方のお話しもぜひ参考にしてください。



3 国際科目

世界各国からの外国人留学生と一緒に学ぶ、英語で行う科目です。取得した単位は、卒業所要単位になります。特にこれから留学を考えている皆さんにとっては、皆さん自身の海外留学に向けた良い事前学習の場となるでしょう。

専門科目

科目名	1年次		2年次		3年次		4年次	
	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期
情報学	Evolutionary Computation		Sustainable Supply Chain Management					
情報・ネットワーク工学	Information and Communication Networks		Optical Communication Engineering					
	Computational Complexity		Computer Algorithms					
	VLSI Low Power Circuit Design							
機械知能システム学	Adv. Robotics and Mechatronics Engineering		The Human Brain as Intelligent Machines		Introduction to Computational Methods in Science and Engineering			
基礎理工学	Modern Optics and Photonics		Photonics and Opto-Electronics		Exercises in Advanced Computational Science		Experimental Electronics Laboratory	

総合文化科目

科目名	1年次		2年次		3年次		4年次	
	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期
国際教育センター	Computer Literacy		Information Literacy and Research		Publishing Literacy and Research			
共通教育(英語)	Reading Scientific Research		Research Presentation		English for Interpersonal Communication		Preparation for Graduate School	
	English for Intercultural Communication		Preparation for Overseas Study		Advanced Reading in Academic English		Research Writing	
機械知能システム学	Introduction to Computational Methods in Science and Engineering							



4 UECSAP

UECSAPでは授業外の英語学習をサポートし、留学生とも触れ合えるグローバルな環境を提供しています。

UEC Self Access Park / 実践的コミュニケーション教育推進室

▶イングリッシュ・コンシェルジュ

英語学習、論文・学会発表相談、留学、インターンシップ、留学報告会発表などに関する相談窓口

▶ライティング・サポート・デスク (予約制)

英語の授業の課題や学会発表の原稿に関するアドバイス (原稿、パワーポイント)、また留学・インターンシップに必要な書類の書き方など、英語に関することを留学生サポートスタッフが丁寧にアドバイスしてくれます。

開催場所：図書館内 (Zoomで行うこともあります)
使用言語：英語・日本語
[Reservation / 予約] 画面より希望日時を予約してください。

▶各種セミナー (学期中)

留学生と実践的にコミュニケーションし、時間があるときに気軽に参加してください。予約は必要ありません。いつでも参加できます。

IELTS and SDGs	月曜日 16:30 - 18:00
----------------	-------------------

- 使用言語：英語
- 留学生が担当
- 前半は試験対策、後半はSDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) に関するグローバルなテーマを取り上げて英語で簡単なディスカッションをする。

TED Talks	金曜日 16:30 - 18:00
-----------	-------------------

- 使用言語：英語
- 留学生が担当
- TED Talksのプレゼンテーションを聴き、まず内容の把握を行う。その上で、それに対する各自の意見を英語で述べる。

▶国際学会発表・留学報告会指導

英語教員や留学生スタッフによる1対1指導。スライドやポスターの書き方をより惹きつける発表のテクニックを指導します。

▶留学生による出張講義

留学生が依頼先の中学校・高等学校にて母国の文化を紹介し、自身の研究について生徒さんに丁寧に発表します。出張講義をご希望の教育機関は上記のメールアドレスまでご連絡ください。

▶学生・教職員におすすめ

- 留学を考えている学生さん
- 国際学会発表の練習がしたい
- 英語検定試験を受けたい
- 英語を話す練習がしたい
- 留学生と友達になりたい
- 学内で国際的な環境を作りたい



ライティングサポートの様子



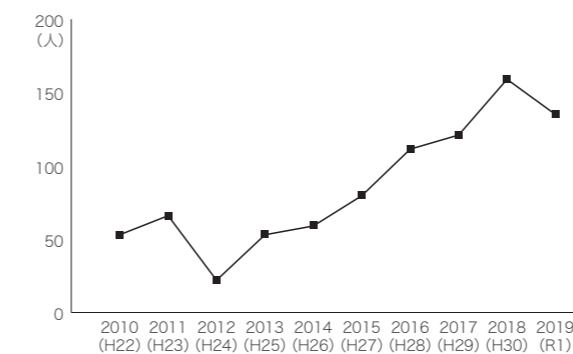
6 大学間交流協定校と派遣実績



▶大学間交流協定校 (2022年時点)

- [アメリカ]** オクラホマ大学、カンザス州立大学、ニューヨーク州立大学ビンガムトン校、カリフォルニア大学バークレー校
- [インド]** トーマス・バタ大学
- [デンマーク]** オーフス大学
- [ドイツ]** プレーメン大学、シュトゥットガルト大学
- [バングラデシュ]** ラジャヒ大学
- [フランス]** 国立高等精密機械工学大学院大学、高等機械大学院大学、オルレアン大学、テレコムパリ
- [ブラジル]** プレーキング工科大学
- [タイ]** キングモンクット工科大学ラカバン校
- [中国]** 中国科学技術大学、ハルビン工程大学、上海交通大学、北京郵電大学、電子科技大学、武漢科技大学、華南理工大学、山西大学、瀋陽工業大学、北京理工大学、浙江工業大学、南京大學
- [台湾]** 淡江大学、国立陽明交通大学 (旧 国立交通大学)、輔仁大学
- [韓国]** 国立台北大学、国立ハンパット大学、昌原大学
- [その他]** キングモンクット工科大学トンブリ校、タイ国立科学技術開発庁、タマサート大学、ベトナム教育・訓練省国際協力局、ダナン大学工科大学、暗号技術学院、ベトナム国家大学ハノイ校工科大学、ベトナム国立熱帯病医院、ハノイ工科大学、ベトナム政府情報セキュリティ委員会、ハノイ医科大学、FPT大学、[マレーシア] マルチメディア大学、[メキシコ] メキシコ国立工科大学、メキシコ国立自治大学、[ロシア] モスクワ物理工科大学、ロシア科学アカデミーレベテフ物理学研究所、[ベトナム] スコルコボ科学技術大学、モスクワ通信情報技術大学

▶海外派遣プログラムの派遣実績



▶令和元年度*卒業者の進路状況

(留学経験者) 単位：人

学部	卒業生総人数	就職	進学	その他	就職者に対する400社の割合
全体	713	243	447	23	23.0%
留学経験者	51	12	39	0	33.3%
博士前期課程	528	492	25	11	46.1%
留学経験者	58	53	4	1	62.3%

*2020.3

5 GLTP

電気通信大学では、産業界や国際社会でリーダーとして未来を切り開いてほしい人材を育成することを目的に、学士・修士一貫のGLTP (UECグローバルリーダー育成プログラム) を実施しています。GLTPカリキュラムは、主体的な行動・活動を通して高い専門性とグローバルリーダーの素養を身につける機会を提供します。

GLTPカリキュラム	学士・修士一貫教育	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	修士1年	修士2年
		選抜	ラボワーク	卒業研究	卒業研究	学外研修	セミナー	GLTP

学域……ラボワーク・研究室実習：3研究室でそれぞれ1ヶ月程、週1回の実習
学外研修：国内外長期インターンシップ、研究留学等
大学院……GLTPセミナー：学生の自主的なゼミ形式の研究紹介、勉強会
GLTPカンファレンス：学内外の講師を招き、講演や勉強会を企画・運営

▶募集概要

対象	学域2年生 (昼間コース)
出願時期	11月中旬



GLTPの特典

- GLTPに選抜と同時に優先的に大学院推薦 (類長推薦) による進学が内定
- 3年生後学期から早期の優先的研究室配属
- 4年後学期 (ギャップターム) の学外研修を利用して、休学することなく長期インターンシップ、半年の海外研修、留学等が可能
- 渡航滞在費の支援制度あり
- 修了証を授与

7 交換留学



本学と学生交流覚書を締結している海外の大学（協定校）に1学期～1年間留学し、授業履修や研究を行うプログラムです。

期 間	半年～1年間（スケジュールは協定校によって異なります。9月開始が一般的です）
派 遣 先	学生交流覚書締結済みの協定校（2022年現在 33大学）
対 象 者	原則として留学開始時に学域2年次以上
募 集 人 数	各派遣先1～数名
必要な語学力	英語の場合は原則としてIELTS 5.5以上※。中国語など他の言語で留学をする場合はその言語の要件がある※。
単 位	派遣先で取得した単位を帰国後に認定申請することができます。
費 用	派遣先大学の授業料は免除（本学の学費は必要）。渡航費・生活費などは自己負担。JASSO奨学金や電気通信大学（UEC）基金による助成を受けられる可能性があります。いずれも返還不要の給付型奨学金ですが、毎年度条件が変わります。
募 集 時 期	7～9月留学開始：前年10月前後募集開始（締切1月前後）／1～3月留学開始：前年4月前後募集開始（締切7月前後）

※協定校によって異なる



オクラホマ大学



ブレーメン大学



ブレーキング工科大学

8 語学留学



夏期・春期休業中に行われる2～5週間程度の語学研修プログラムです。海外が初めての学生や、語学力に自信のない学生も参加しやすいプログラムです。

期 間	夏季・春季休業期間中の2～5週間程度
対 象 者	全学年
募 集 人 数	各派遣先10～15名程度
単 位	本学の授業科目「海外語学研修」の一環として実施し、1～2単位付与
費 用	20万円（アジア）～55万円（欧米）程度（授業料、渡航費、宿泊費等含む）。JASSO奨学金（返還不要）を受けられる可能性があります。毎年度条件が変わります。
募 集 時 期	4月前後（夏季分）／10月前後（春季分）
過去の派遣先例	英語研修：ワシントン大学 [アメリカ] プリティッシュコロンビア大学 [カナダ] クイーンズランド大学 [オーストラリア] 中国語研修：淡江大学 [台湾]

2021年度はオンラインで実施しました。



オーストラリア語学研修

9 国際インターンシップ



キャリア教育の一環として、海外の企業や大学・政府機関等の協力を得て実施する国際インターンシップを行っています。

主に夏期休暇を利用。諸外国の企業や政府機関等のグローバル環境下で現地職員と行動を共にし、英語等外国語による実務研修を通じ、

課題設定

チームワークによる業務展開

目標達成の手順

PDCA等の方法

を体得。将来社会でのグローバルリーダーを目指します。

派遣先例

ア メ リ カ	7名	ニューヨーク州立ビンガムトン大学、Phiaro USA
メ キ シ コ	2名	メキシコ国立工科大学、ZACATENCO、Solis 法律事務所
中 国	15名	中国科学院微电子研究所、北京理工大学
台 湾	3名	工業技術研究院 (ITRI) 情報通信研究所
タ イ	22名	国立電子コンピュータ技術センター (NECTEC)
マレーシア	13名	Multimedia University
ベルギー	4名	国際研究開発機関 imec
シンガポール	7名	Nanyang Technological University
インドネシア	7名	Institut Teknologi Bandung (ITB)
ベトナム	6名	ベトナム国家大学、FPT Software Company Limited
ポーランド	2名	Poznan University of Technology

本学の強みを生かし、情報通信技術を活用した国際協働型でのオンラインインターンシップも実施しています。
※2016-2020年度派遣先例

10 インターラボ 研究室交流

海外の大学・研究所への研究留学も行われています。特定のテーマを勉強できるため、自身の研究が進む可能性があります。また海外だからこそ新たなテーマを追求できることもあり、将来の幅が広がることが少なくありません。本学では、学生が所属する研究室の教員の研究交流による伝手による派遣先の決定が多いため、研究室交流とも呼んでおり、JASSO等の奨学金として申請している際の名称をインターラボとしています。

募 集 対 象	基本的に自分の研究分野・研究室を決めてからとなるので大学院生が中心となりますが、準備は学域4年で研究室に配属になってから開始できます。
奨 学 金	●JASSOの奨学金（インターラボ：2017年度以降毎年採択） ●電気通信大学基金による海外渡航助成
過去の実績	フ ラ ン ス：オルレアン大学/LPC2E CNRS 英 国：シェフィールド大学 自動制御システム工学専攻 (ACSE) ベ ト ナ ム：ベトナム国家大学ハノイ校工科大学 オーストラリア：シドニー大学 カ ナ ダ：オタワ大学 米 国：ニューヨーク州立大ビンガムトン校 など



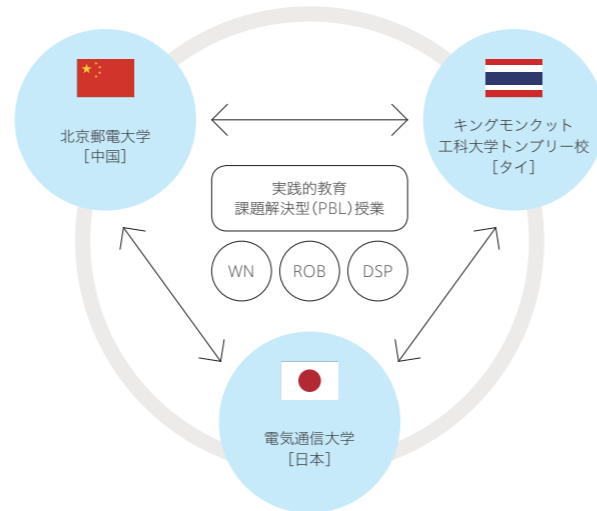
LPC2E CNRS
フランス国立科学センター・
環境物理化学宇宙研究所

問い合わせ先：国際課留学生交流係

11 大学院国際プロジェクトPBL



PBL (Project Based Learning) とは「課題解決型学習」とも呼ばれ、自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法のことを指します。本学で提供する国際PBL科目では無線ネットワーク (WN)、信号処理 (DSP)、ロボティクス (ROB) 等に関する課題を北京郵電大学 (中国)、キングモンクット工科大学トンブリー校 (タイ) の学生と共同で解決します。



4～7月に本学で全授業共通国際性涵養に関することや事前知識習得のための授業を行い、8月に海外大学における集合授業 (6泊7日程度)、その後本学でインターネットを活用した遠隔実習を行った後、12月に本学でプロジェクトの仕上・成果発表会を行い、課程が終了した際は、「大学院国際プロジェクト」科目として2単位を取得できます。

募集対象

全専攻の博士前期課程の学生

奨学金

海外大学における集合授業に関わる費用の多くは大学が支出します。



最終日は各科目でコンペティションを実施



成績優秀なグループには賞も贈られます

12 奨学金・渡航助成

留学したい気持ちへの資金面のサポートもあります。気軽にご相談ください。

電気通信大学基金 「学生等海外派遣助成事業による助成」	卒業生、企業からの寄附に基づく電気通信大学基金 (UEC 基金) からの助成です。国際交流協定校等への派遣や国際インターンシップで利用されています。	
(独)日本学生支援機構JASSO 「海外留学のための奨学金」	海外の大学院で修士や博士の学位取得を目指す「学位取得型留学」や、派遣交換留学を含む各種留学、国際インターンシップなど学生自ら計画して留学する「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム」などがあります。学位取得型の留学には給付型、貸与型 (無利子・有利子) があります。	
地方自治体、外国政府、民間団体等 奨学金	地方自治体や国際交流協会の奨学金は、その自治体の居住者や家族などを対象に留学費用を支援します。民間企業・団体の奨学金は、内容が非常に多岐に渡り、それぞれ応募者に条件を設けています。ほとんどが給付型ですが、一部、貸与型もあります。	

13 各プログラムの連絡先一覧



プログラム名	担当機関 担当者・部	メールアドレス等
留学プログラム		
全学生向け		
語学留学	国際教育センター・国際課留学生交流係	abroad@fedu.uec.ac.jp
交換留学		ryugakusei-k@office.uec.ac.jp
国際インターンシップ	共通教育部 キャリア教育部 インターンシップ推進室	abroad@fedu.uec.ac.jp
研究室交流 (インターラボ)	国際課留学生交流係	exchange@office.uec.ac.jp
Double Degree (IPN: メキシコ)		intern@uec.ac.jp
類独自のもの (学域)		
サマトレ (KMILT: II 類)	機械知能システム学専攻 金森 哉史 教授	abroad@fedu.uec.ac.jp
専攻独自のもの (大学院)		
サマトレ (KMUTT: J 専攻)	情報学専攻 高橋 裕樹 教授	kanamori@mce.uec.ac.jp
国際PBL (I 専攻)	情報・ネットワーク工学専攻 松浦 基晴 教授	rocky@inf.uec.ac.jp
サマトレ (SUPMECA: M 専攻)	機械知能システム学専攻 明 愛国 教授	m.matsuura@uec.ac.jp
Joint Program (M 専攻)	瀋陽工業大学 機械知能システム学専攻 横井 浩史 教授	ming@mce.uec.ac.jp
	瀋陽工業大学以外 機械知能システム学専攻 青山 尚之 教授	yokoi@mce.uec.ac.jp
Double Degree (SUPMECA: M 専攻)	機械知能システム学専攻 明 愛国 教授	aoyama@mce.uec.ac.jp
Double Degree (浙江工科大学: S 専攻)	基盤理工学専攻 古川 祐介 准教授 国際課留学生交流係	ming@mce.uec.ac.jp
その他のプログラム		
GLTP (UEC グローバルリーダー育成プログラム)	学域教務係	ryugakusei-k@office.uec.ac.jp
キャンパスで触れる国際環境		
授業外英語支援 (SAP)	実践的コミュニケーション教育推進室	staff@lang.educ.uec.ac.jp
ランゲージパートナー制度	国際課留学生交流係	iso@office.uec.ac.jp
チューター制度	留学生交流係	ryugakusei-k@office.uec.ac.jp
国際学生宿舎で留学生サポート		https://twitter.com/UECICES
留学生国際交流会 (ICES)	電通大国際交流サークル	
奨学金		
海外留学奨学金 (CIPE)	国際課留学生交流係	ryugakusei-k@office.uec.ac.jp
学内助成 (UEC 基金助成等)		exchange@office.uec.ac.jp
トビタテ！留学JAPAN		ryugakusei-k@office.uec.ac.jp
JASSO (協定派遣・協定受入)		
海外留学のための奨学金 (JASSO)		
LINKS		
世界に羽ばたこう！国際交流	留学・国際教育WG	クラスコード: jnakddz
開発主導型博士学生研究・教育支援プログラム	電気通信大学レーザー新世代研究センター博士 育成システム推進室	jisedai@office.uec.ac.jp

総合窓口

留学・国際教育WG

E-mail : global_edu@uec.ac.jp

Google Classroom Code : jnakddz

このガイドブックで紹介された各プログラムや、その他の留学・国際教育プログラム等の詳しい情報はポータルサイトで参照してください。また、相談したいことがあれば、気軽に総合窓口や各プログラム担当者にご連絡ください。なお、学内 Google Classroom にて、プログラム担当者より随時情報を発信しています。UEC クラウドアカウントでログインし、下記の QR コードまたは「jnakddz」のクラスコードで「世界に羽ばたこう！国際交流」Google Classroom に参加してください。



ポータルサイト



Google Classroom

先輩
教えて!

留学なんでもQ&A



何からはじめればいい?



まずポータルサイトで興味があるプログラムについて調べましょう。留学や国際インターンシップ説明会への参加もおすすめ。研究室交流や他のプログラムでも留学できるので、プログラム担当者や国際教育WGに気軽に相談しに来てください。



外国語のレベルはどのくらい必要?



必要な語学力はプログラムによって異なります。語学留学など語学力を問わず気軽に参加できるプログラムから、比較的高い語学力が必要なプログラムもあります(例として交換留学は、原則としてIELTS 5.5、TOEFL iBT 61以上が必要)。



外国語はどうやって勉強すればいい?



外国語や国際科目の選択科目を履修する他、UECSAPやランゲージ・パートナー制度(国際課)を利用して、留学生と学習する機会や自然な環境でコミュニケーションを取る機会を増やしましょう。



費用はどのくらいかかる? 支援制度は?



航空券、保険料、ビザの申請などの渡航に係る費用15~50万程度と、現地での生活費が必要です。加えて、プログラム参加費や教材費用などがかかる場合があります。条件を満たせば、奨学金や電気通信大学基金からの助成も受けられます。



留学先はどうやって選べばいい?



留学先は、興味がある環境(場所、授業、研究)や留学の時期や期間等によって選択肢が変わってきます。まずは、国際教育WGにあなたの興味を伝えてみましょう。英語のレベルに自信がない場合は、語学留学に参加することをお勧めします。



住む場所は どうやって探すの?



語学留学の場合は事前にホストファミリーや寮などが準備されています。その他のプログラムについてはプログラム毎に探し方が異なるので、事前に問い合わせしてください。



オンラインの国際体験はどんな感じなの?



利点としては自宅で受けられ、留学の費用は削減できます。現地の文化に直接触れることができない他、時差はありますが、オンラインで参加すると特にリスニングスキルが向上し、異文化交流ができます。



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications

国立大学法人 電気通信大学 国際教育WG

発行：2022年4月